

今後の検討事項について

1 「エコ・コンパクトな都市構造」に向けた取組について

- (1) 駅周辺以外の地域など交通不便地への対応について
→ バスなど鉄道以外の公共交通ネットワークと土地利用をどう連携させていくか。
- (2) 居住機能の配置・誘導について
→ 人口が駅等の公共交通拠点周辺に集まった場合において、あわせて公共交通拠点周辺以外の地域における土地利用をどう図っていくか。

2 引き続き点検が必要となる駅周辺への対応について

- (1) 「日常の生活を支えている地域」への対応について
→ コンビニなど生活利便施設の誘導に対して、道路など都市基盤整備の状況をどう評価していくか。
- (2) 京都駅南側エリアへの対応について
→ 都市機能の集積が求められる京都駅南側エリアの細街路や狭小宅地が残る地域への対応はどう進めていくべきか。
- (3) 太秦天神川駅周辺への対応について
→ 太秦天神川駅周辺から東又は南へつながる幹線道路（葛野大路通、御池通及び天神川通）沿道の機能集積はどうあるべきか。
- (4) 新たに駅が設置される場合の対応について
→ 新たに駅が設置されることにより地域の拠点となるエリアに対してどう対応していくか。